

1 部

学習サポート

8 / 8 ~ 9 / 30の各種申込締切一覧

通信教育部では各自のペースで学習していただくことを基本としておりますが、各種の申込みは下記の日程必着でお願いいたします。

(注) 備考欄の『レポート課題集』参照ページについては、『試験・スクーリング 情報ブック2013』1部に記載の変更内容も併せてご確認ください。

■全学生に関連するもの

	提出物	締切日
9月科目修了試験	レポート・ 申込ハガキ	8月21日(水)
秋期スクーリングⅠ (9/14~10/7)	申込ハガキ	8月22日(木)
秋期スクーリングⅡ (10/11~10/27)	申込ハガキ	9月19日(木)
単位互換協定にもとづく認定単位 スクーリング・資料請求申込締切	p. 43~45	8月12日(月)
単位互換協定にもとづく認定単位 スクーリング・出願締切		8月23日(金)
9月在宅web科目修了試験	レポート・ 申込メール	9月17日(火)正午

	受付日
<p>レポート</p> <p>(レポートはいつ提出してもよいものですが、受付日の午前中到着分までについて、まとめて教員に依頼します。ひとつの提出目標として目安にしてみてください。)</p>	<p>8月22日(木) 8月30日(金) 9月10日(火) 9月19日(木)</p>

※「スクーリング受講者専用別レポート」締切：(郵送) 受講後1カ月以内
(オンデマンド) 5部参照

■社会福祉援助技術演習・実習関連

	締切日	備考
<p>★社会福祉援助技術演習 A 2・3単位めレポート ◆社会福祉援助技術演習 I 2単位めレポート (スクーリング事後レポート)</p>	<p>6～8月受講者で 今秋★演習 B・ ◆演習 II受講希望 者 →9月15日(日)</p>	<p>(注) 『レポート課題集 2013(社会福祉編)』 「★演習 A」 p. 131～136 「◆演習 I」 p. 188～192 + 『試験・スクー リング 情報ブッ ク2013』 p. 32・34</p>
<p>★社会福祉援助技術演習 B ・◆社会福祉援助技術演習 II スクーリング受講申込 (本冊子巻末の申込ハガキ) + 1単位めレポート (スクーリング事前課題)</p>	<p>9～11月受講希望者 →9月15日(日)</p> <p>※1単位めレポートは10/15でも可 (ただし希望の会 場で受講できなくな ることがあります)。</p>	<p>(注) 『レポート課題集 2013(社会福祉編)』 「★演習 B」 p. 137～142 「◆演習 II」 p. 193～197 + 『試験・スクー リング 情報ブッ ク2013』 p. 33・35</p>

★■社会福祉援助技術演習C 3単位めレポート	9 / 1 (C - 2) 受講希望者 →8月16日(金)	(注) 『レポート課題集 2013(社会福祉編)』 「★■指導A」 p. 149～152 「★■指導B」 p. 153～156 「★■演習C」 p. 143～148 「◆指導」 p. 198～200 + 『試験・スクー リング 情報ブッ ク2013』 p. 33～35
	7 / 27・28 (C - 1 + C - 2) 受講 希望者 →8月31日(土) ※実習免除者・科 目等履修生での実 習希望者対象	
★■社会福祉援助技術実習指導B - 3 + ★■社会福祉援助技術演習C - 2 ・ ◆社会福祉援助技術現場実習指導(事後) スクーリング受講申込み	11～2月受講希望者 →9月30日(月)	+ 『試験・スクー リング 情報ブッ ク2013』 p. 33～35
★■社会福祉援助技術実習指導B 課題3・4・5 ◆社会福祉援助技術現場実習指導(事後) 課題3 - ① (実習事後課題)	8 / 31受講希望者 →8月9日(金) 10 / 5受講希望者 →9月13日(金) 10 / 19受講希望者 →9月27日(金)	
★■社会福祉援助技術実習・◆現場実習 受講申込 (「実習希望届」「学習計画書」「★ ■指導Aスクーリング申込用紙」)	平成26年度の実習 受講希望者 →9月15日(日)	『社会福祉援助実 習の手引き【第1 分冊】2013年度版』
◆社会福祉援助技術現場実習 受講申込 (「実習希望届」「学習計画書」)	H26. 2～7月実 習受講希望者 →8月31日(土) ※旧カリ(H20以 前入学者)対象	※実習申込希望者 で所持されていない方は、書面(様 式任意)でお知ら せください。(本冊 子p. 95参照)

■精神保健福祉援助演習・実習関連

	締 切 日	備 考
■精神保健福祉援助実習指導 A スクーリング事前課題	9/21・22受講希望者 →8月21日(水)	※対象者に個別配 付の冊子参照
■精神保健福祉援助実習 B 受講申込	9月15日(日)	
◆★精神保健福祉援助演習 スクーリング受講申込 + 1単位めレポート (スクーリング事前課題)	10~11月受講希望者 →9月15日(日)	(注) 『レポート課題集 2013(社会福祉編)』 「◆★演習」 p. 234~239
◆★精神保健福祉援助実習(事後指導) スクーリング受講申込	12~2月受講希望者 →9月25日(水)	※『With』91号 p.71の訂正参照
◆★精神保健福祉援助実習 課題3-② (実習事後レポート)	9/7・8受講希望者 →8月21日(水)	「◆★実習」 p. 240~250
◆★精神保健福祉援助実習 受講申込	9月15日(日)	+ 『試験・スクー リング 情報ブッ ク2013』 p. 36

■教育実習・障害者(児)教育実習・介護実習関連

	締 切 日	備 考
教育実習・障害者(児)教育実習 誓約書・健康診断書(・個人調 査票のコピー)提出	10月実習開始者 →8月15日(木) 11月実習開始者 →9月15日(日)	※事前指導受講済 者のみ対象
障害者(児)教育実習の事前・事後指導 1単位めレポート (実習事前課題)	8/3・4受講済者 →8月16日(金) ※10/31以前実習 開始者 →8月8日(木)午 前必着	(注) 『レポート課題集 2013(心理・教職編)』 「教育実習」 p. 178~183 「障害者実習」 p. 251~257

■その他

●心理学実験

- ・心理学実験Ⅰ（8月受講済者）実験レポート 8月22日(木)
- ・心理学実験Ⅱ（仙台受講済者）実験レポート 9月5日(木)
※9月末卒業希望者・10月生科目等履修生 8月31日(土)
- ・心理学研究法Ⅱ（8月受講済者）1単位めレポート 9月5日(木)
※9月末卒業希望者・10月生科目等履修生 8月31日(土)
- ・心理学実験Ⅱ（札幌受講済者）実験レポート 9月10日(火)
※9月末卒業希望者・10月生科目等履修生 9月5日(木)

●10月生

- ・年度内評価レポート提出期限 8月31日(土)
- ・学費納入期限（正科生） 9月30日(月)
- ・休退復学届提出期限（正科生） 9月30日(月)

●9月卒業希望者

- ・再提出レポート提出期限 8月20日(火)
- ・オンデマンド・スクーリング 試験・別レポート 8月30日(金)正午
- ・心理学実験Ⅰ・Ⅱ 単位認定レポート提出期限
(仙台受講済者) 8月31日(土)
(札幌受講済者) 9月5日(木)

特別支援学校教諭一種免許状を 目指す皆さんへ

教員 MESSAGE

准教授 荒川 圭介

1 教育実習生を受け入れる特別支援学校の現状

平成25年度の本学における特別支援学校の教育実習生は、通学生が164名、通信制が約40名（4月22日現在）で200名を超えています。特別支援学校教諭免許状の取得希望者が、年々増加している現状にあります。宮城県内の他大学でもその傾向は、本学と同じです。4年前、A特別支援学校では4大学から21名の実習生を受け入れていました。仙台圏の特別支援学校では、10名前後の実習生を毎年受入れています。宮城県では、ここ数年、教員の人事異動も大幅に行われており、経験年数が少ない教員も多く、教育実習の担当ができる教員も限られてしまう学校もあります。学校内でも小・中・高等部のバランスも考えていかなければならず、受け入れにも苦慮している現状があります。そのような事情もあり、学生が希望する学校で実習できない状況も見られます。さらに、仙台圏の特別支援学校では、児童生徒の増加により、校地・校舎が狭隘化していることもあり、小・中学校の教員免許を取得する学生が行うことになっている「介護等体験」を受け入れなくなった学校もあるようです。

2 特別支援学校が敬遠する実習生

学校にとって、教育実習は本来の目的外のサービスですので、「自分たちの後輩を育てる」という強い思いで受け入れてくださっています。しかし、時々、大学がおしかりを受ける実習生も見られます。

・教職に就く気はなく、免許だけを取得しようとする実習生

- ・ 教員のライフステージの中で特別支援学校に勤務する気がない実習生
- ・ 指導教官の指導を謙虚に受け入れない実習生
- ・ 日誌や指導案など、提出物の期日を守らない実習生
- ・ 遅刻をしたりあいさつをしなかったり、礼儀や常識に欠ける実習生
- ・ 児童生徒と積極的にかかわろうとしない実習生
- ・ 意欲も笑顔も見られない実習生
- ・ 実習で知り得た情報をブログ等で書き込む実習生 等

3 先達者から学ぶ

昭和36年、知的障害の特別支援学校として日本で4番目に開校した宮城県立光明支援学校の初代校長である内海正先生（退職後は、本学の教授となりました）の学校経営方針は現在でも輝きを失いません。

- 1 われわれの教育は、知的障害児に対して施して求めない愛情を注ぎ、将来の幸福を願うにあるとの自覚に立つ。
 - 2 知的障害児の人間性を尊重し、その可能性を信ずるとともに、個性・能力の理解に立って、個々の特性に即応しつつ、集団に適応するよう計画的に指導を行う。
 - 3 職員は信頼と敬愛によって相接し、個人の特性を生かしながら、学校運営のために協力する。
 - 4 本校の設置は、県民の愛情の結晶であることを自覚し、教育公務員として、知的障害児の教育を通して、全体に奉仕する使命を果たす。
 - 5 「よく学ぶ者こそ人の師たり得る」ことの意義を体し、常に指導に反省と評価を加え、その改善を配慮するとともに、教師自身の資質向上に努力する。
-

この学校経営方針の精神は、現在も「五箇条の御誓文」として教職員に受け継がれています。障害児教育だけではなく、教育に携わる者にとって常に心にとどめなければならないことです。

4 子どもたちが待っている先生

特別支援学校では、障害の重度・重複化の傾向があり、健常児であれば、自分の考えをうまく教師に伝えることができる子どもがほとんどですが、障害のある子どもの中には、それが表現できずにいる子どもも多くなっています。ですから、障害のある子どもたちは、教育愛にあふれ、使命感と情熱を持った人間味あふれる素晴らしい先生に受け持ってほしいと心の中で強く願っています。

アンケートより(1)

アンケートより、学生の方がどのように学習されているかお伺いしました。

【在学生から】

- ・参加するスクーリングとの兼ね合いを見ながら、「〇月〇日までレポートを出し、その科目についてスクーリングに参加しない場合は、〇日の科目修了試験に参加する」など、細かく年間スケジュールを立てる。
- ・レポート作成は、短時間だとなかなか進みづらいように感じる。教科書等を読むことは短時間でも積み重ねが有効だと思うが、レポートを書くときには、ある程度まとまった時間を作った方が良いと思う。
- ・とにかく、どんどん情報を収集して「ここ大切！」と感じたところを、ワープロ打ちする。ここには時間を多くかけて広く調べる。
- ・書き出しているうちに、頭になんとなく全体構想（構成）が浮かんでくる。似たようなものをまとめたり、贅肉部分を捨てる。制限字数内におさまるように、語尾、接続詞、言い回しを工夫する。
- ・少ない時間でもいいから、コツコツやるのが大切だと気づいた4年目の夏です…（笑）。私は、朝少し早く起きて30分～1時間勉強するようにしています。これを3月からはじめましたが、今までで一番、ハイペースで単位が取れて自分でも驚きました。

【卒業生から】

- ・個々に生活スタイルが違い、優先順位の第一が勉強とは限らないと思いますが、学びたい気持ちを忘れず、あきらめない気持ちを持ち続けてほしいと思います。
- ・在学中は仕事との両立をせねばならず、時間に追われることが辛く、何度も大学を辞めようと考えていました。しかし、大学に入ったことで様々なことに関する「何故そうなったのか？」ということを考えることが多くなったのも事実で、ここで辞めてしまったらせっかくの「何故？」が途切れてしまうようで勿体ないとも思うことが、卒業までの道を支えた想いでした。続ける理由は人それぞれだと思いますが、大学で勉強をすることで変化した自分を意識しながら卒業を目指していただきたいと思います。
- ・今、学んでいることが鮮明なうちに、国家試験の問題集に取り掛かる。授業を受けた内容の問題を解く、次に受けた授業の問題を解くということを繰り返し行ったほうが記憶に残るような気がします。